

M3T-NC308WA ご使用上のお願い

M32C/90, M32C/80シリーズ, M16C/80およびM16C/70シリーズ用CコンパイラパッケージM3T-NC308WA の使用上の注意事項を連絡します。

- アセンブラ指示命令".ID"および".PROTECT"に関する注意事項
- アセンブラオプション"-mode60"および"-mode60p"に関する注意事項

1. アセンブラオプション".ID"および".PROTECT"に関する注意事項

1.1 該当製品

M3T-NC308WA V.5.20 Release 1

1.2 内容

アセンブラ指示命令".ID"、または".PROTECT"を記述した場合、以下の機能が使用できません。

- (1) リンケージエディタLN308 コマンドオプション"-U"
- (2) STK ビューワ
- (3) マップビューワ
- (4) SBDATA宣言およびSPECIALページ関数宣言ユーティリティ UTL308
- (5) 統合化環境TMのインスペクタ機能

1.3 回避策

以下、(1)または(2)のいずれかの方法で回避してください。

- (1) アセンブラ指示命令を削除し、ロードモジュールコンバータ LMC308の コマンドオプションを使用する。
 - (a) アセンブラ指示命令".ID"を削除し、LMC308のコマンドオプション"-ID"を使用する。
 - (b) アセンブラ指示命令".PROTECT"を削除し、LMC308のコマンドオプション"-protect1","-portect2"または"-protectx"を使用する。

- (2) アセンブラ指示命令の設定値を、固定データとして記述す

る。

例：アセンブラ指示命令".PROTECT"の場合

```
-----  
-----  
    .org 0FFFFFFCh  
    RESET:  
    .lword start | 0ff000000h ;ROMコードプロテクト制  
御番地に  
                                ;固定データとしてFFHを設定する。  
-----  
-----
```

1.4 恒久対策

本問題は、M3T-NC308WA V.5.20 Release 02 で改修されています。

ページの先頭へ

[M3T-NC308WA ご使用上のお願い](#)
[RSO-M3T-NC308WA_2-050301D](#)

2. アセンブラオプション"-mode60"および"-mode60p"に関する注意事項

2.1 該当製品

M3T-NC308WA V.1.00 Release 1 ~ V.5.20 Release 02

2.2 内容

アセンブラオプション"-mode60"または"-mode60p"を指定した場合、以下の命令がM32C/90, M32C/80シリーズ, M16C/80およびM16C/70シリーズ用の命令に置き換えられず、ワーニングメッセージも出力されません。

- SMOVB
- SMOVF
- RMPA

アセンブラソースプログラムにこれらの命令が記述されている場合、M32C/90, M32C/80シリーズ, M16C/80およびM16C/70シリーズ用での各命令の機能を確認して、使用してください。

2.3 恒久対策

本問題は、次期バージョンアップで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.